



平成30年9月5日

各 位

会 社 名 OSJBホールディングス株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 大野 達也  
コード番号 5912 東証第一部  
問 合 せ 先 取締役 経営企画担当 橋本 幸彦  
電 話 番 号 03-6220-0601  
URL <http://www.osjb.co.jp/>

## 当社連結子会社が参画する技術開発が国の助成制度に採択されたことに関するお知らせ

このたび、当社連結子会社であるオリエンタル白石株式会社が参画する『協調作業する掘削ロボットを用いた i-Construction システムの開発』が、国土交通省の平成30年度建設技術研究開発助成制度「政策課題解決型技術開発公募」の新規研究開発課題の一つに採択されましたので、お知らせいたします。

国土交通省の建設技術開発助成制度「政策課題解決型技術開発公募」は、国土交通省が定めた具体的推進テーマに対して、迅速に成果を社会に還元させることを目的とした公募型の競争的資金制度です。

採択された開発テーマでは、ニューマチック・ケーソン工法における掘削重機をロボット化およびネットワーク化することにより自動運転を行い、作業環境を3次元データ化して管理し、複数ロボットの協調掘削により生産性・安全性の改善を図ります。

### 記

#### 1. 事業名

国土交通省 平成30年度「建設技術研究開発助成制度」  
政策課題解決型技術開発公募（一般タイプ）  
政策課題テーマ < i-Construction を推進する技術開発 >  
新工法を活用した建設現場の生産性向上に関する技術

#### 2. 研究開発課題名

協調作業する掘削ロボットを用いた i-Construction システムの開発

#### 3. 研究開発概要

ニューマチック・ケーソン工法における掘削重機をロボット化、ネットワーク化して自動運転し、運転作業員数 50%減、衝突事故ゼロを実現する i-Construction システムを開発する。地下構造物を建設する本工法では、遠隔操作により掘削が行われているが、カメラ映像に頼る作業は効率が悪く、重機衝突の危険性もある。また、重機と同数の運転作業員が必要となるが、熟練作業員の確保は難しい。ここでは、作業環境を3次元データ化して管理し、複数ロボットの協調掘削により生産性・安全性の改善を図る。

#### 4. 実施者

千葉工業大学、オリエンタル白石株式会社

#### 5. 実施期間（予定）

平成30年度～31年度（2ヶ年）

以 上